

地域医療支援病院業務報告書

06静清医第919号
令和6年9月24日

静岡市保健所長 田中 一成 様

所在地 静岡市葵区追手町5番1号

開設者 名称 静岡市立清水病院

代表者の氏名 静岡市長 難波 喬司

(代表者の氏名を自署する場合は、押印は不要であること。)



令和5年度の業務について、次のとおり医療法第12条の2第1項の規定により報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称
- 2 開設の場所
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績
- 4 共同利用の実績
- 5 救急医療の提供の実績
- 6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
- 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
- 8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 9 医療法施行規則第9条の19第1項の委員会の開催の実績
- 10 患者相談の実績



別紙 1 地域医療支援病院の名称及び開設の場所

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号
氏名	静岡市長 難波 喬司

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

静岡市立清水病院

3 所在の場所

〒424-8636 静岡県静岡市清水区宮加三1231番地
電話 (054) 336-1111

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
0床	0床	0床	0床	463床	463床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸器、患者監視装置、除細動器、超音波診断装置、内視鏡装置 病床数 6床
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置、全自動化学発光免疫装置、全自動糖分析装置、全自動化学発光酵素免疫測定システム、自動グリコヘモグロビン分析計
細菌検査室	(主な設備) 全自動同定感受性検査装置、感受性判定ビューワー分注機、遺伝子解析装置、質量分析装置、全自動血液培養装置
病理検査室	(主な設備) 密閉式自動固定包埋装置、パラフィン包埋ブロック作成装置、自動染色装置、凍結切片作成装置、免疫染色自動化システム
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、遺体保存庫
研究室	(主な設備) ホワイトボード、液晶モニター、机、椅子
講義室	室数 2室 収容定員 300人
図書室	室数 1室 蔵所数 9,752冊
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 15㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

別紙2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

(他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績)

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率		73.9%	算定 期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率		108.8%		
算出 根拠	A：紹介患者の数			7,899人
	B：初診患者の数			10,685人
	C：逆紹介患者の数			11,627人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

別紙 3 共同利用の実績

(地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類)

1 共同利用の実績

(1) 病床の共同利用	
医療機関の延べ数	19施設
うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	2施設
(2) ①MRI検査の共同利用 医療機関の延べ数	184施設
うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	184施設
②CT検査の共同利用 医療機関の延べ数	172施設
うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	172施設
③超音波検査の共同利用	8施設
うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	8施設
④核医学検査の共同利用	9施設
うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	9施設
⑤骨塩定量検査の共同利用	1施設
うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	1施設
(3) 研修施設の共同利用 医療機関の延べ数	0施設
合 計	
医療機関の延べ数	393施設
うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	376施設
共同利用に係る病床利用率	2.63%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

- (1) 共同利用病床 5床
 (2) 各検査室(CT・MRIなど)とその検査機器
 (3) 講堂、会議室及び研究室とその設備

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 (有)・無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名: XXXXXXXXXX
 職 種: 事務吏員

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
医療機器及び病床の共同利用の登録医療機関名簿に記載された医療機関数(※登録医療機関名簿は別添3)				
医科	73施設		(うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数…73施設)	
歯科	56施設		(うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数…55施設)	

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

別紙4 救急医療の提供の実績

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

【医師】 常勤 非専従 78名 (うち救急科専門医1名) 【看護師】 常勤 専従 23名 【薬剤師】 常勤 非専従 19名 ※医療従事者名簿は、別添4のとおり
--

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	17床
専用病床	0床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急センター	291.87㎡	人工呼吸器、除細動器、電気メス、無影燈、内視鏡、12誘導心電図、エコー、自動心マッサージ	可

4 備考

二次救急輪番参加病院

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,043人 (1,635人)
上記以外の救急患者の数	3,734人 (719人)
合計	7,777人 (2,354人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

別紙 5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

1 研修の内容

【令和 5 年度】

開催延べ数 15回

研修延べ参加者数 1,339人

内 当病院参加者数 1,172人 (医師 86人、医師以外 1,086人)

内 院外参加者数 167人 (医師 29人、医師以外 138人)

※各研修会の目的、内容、対象者、参加者数の実績等は、別添 5 のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	15回
(2) (1) の合計研修者数	1,339人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 ☒ 有 ・ 無イ 研修委員会設置の有無 ☒ 有 ・ 無

ウ 研修指導者

① 医師15人 ②看護師2人 ③薬剤師1人 ④理学療法士1人 ⑤臨床検査技師1人

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	神経内科	病院参与	50年	
	医師	呼吸器内科	副病院長	40年	
	医師	産婦人科	科長	34年	

	医師	産婦人科	科長	30年	
	医師	血管外科	科長	36年	
	医師	消化器内科	科長	35年	
	医師	脳神経外科	診療部長	33年	
	医師	外科	病院参与兼副病院長	44年	
	医師	小児科	病院長	37年	教育責任者
	医師	麻酔科	科長	36年	
	医師	整形外科	科長	29年	
	医師	泌尿器科	副病院長	34年	
	医師	呼吸器内科	科長	20年	
	医師	救急センター	科長	17年	
	医師	総合診療科	医師	9年	
	看護師	看護部	部長	36年	
	看護師	医療安全管理室	主任看護師	39年	
	薬剤師	薬剤部	部長	37年	
	理学療法士	医療技術部	部長	36年	
	臨床検査技師	検査技術科	病院技監	41年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講堂	208.29㎡	机、椅子、液晶モニター、スクリーン、プロジェクター、マイク、ブルーレイレコーダ
会議室 1	97.14㎡	机、椅子、ホワイトボード、液晶モニター、スクリーン
会議室 2	22.82㎡	机、椅子、ホワイトボード
会議室 3	25.75㎡	机、椅子、ホワイトボード
会議室（本館 2 階）	100.49㎡	机、椅子、液晶モニター、スクリーン
会議室（新館 3 階）	75.44㎡	机、椅子、ホワイトボード
図書室	159.39㎡	机、椅子、PC、医学図書
看護研修室	58.80㎡	机、椅子、ホワイトボード

別紙6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長 上牧 務		
管理担当者氏名	病院総務課長		
	医事課長		

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		医療情報室 カルテ室 平成21年1月から 電子カルテ導入	診療録 ターミナルデジット方式 その他 年度管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療支援室	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療支援室	
	閲覧実績	病院総務課 医事課 地域医療支援室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療支援室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

別紙 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 上牧 務
閲覧担当者氏名	病院総務課 総務係担当者・医事課 [REDACTED] 地域医療支援室 [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	病院総務課・医事課・地域医療支援室
閲覧の手続の概要 ○診療記録 静岡市情報公開条例により、医事課に申請書を提出し、審査、決裁を経て、開示 ○病院の管理及び運営に関する諸記録 申込者による申請（電話・来所・文書など） 申し込み用紙の記入（閲覧担当者や各課職員が対応） 事情等により臨機応変に対応する。 ↓ 閲覧責任者による決裁 （事案により、管理会議や地域医療支援委員会に審議・検討を行う場合あり） ↓ 閲覧者へ可否の連絡（閲覧担当者から） ↓ 閲覧の実施（病院総務課・医事課・地域医療支援室）	

前年度の総閲覧件数		50件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	50件

別紙 8 医療法施行規則第9条19の委員会の開催の実績

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

委員会の開催回数	4 回	
委員会における議論の概要		
1 令和5年度第1回清水病院地域医療支援委員会 (1) 日時 令和5年6月30日(金) (2) 場所 紙面開催 (3) 委員総数 13人 (4) 出席委員数 11人 (5) 議題 令和4年度地域医療支援病院実績報告 2 令和5年度第2回清水病院地域医療支援委員会 (1) 日時 令和5年9月21日(木) 19時00分 (2) 場所 静岡市立清水病院 (3) 委員総数 13人 (4) 出席委員数 10人 (5) 議題 ① 令和4年度静岡市立清水病院の状況報告 ② 第1回紙面開催委員会意見取りまとめ報告 3 令和5年度第3回清水病院地域医療支援委員会 (1) 日時 令和5年11月7日(火) 19時00分 (2) 場所 静岡市立清水病院 (3) 委員総数 13人 (4) 出席委員数 11人 (5) 議題 令和5年(4～8月末)度静岡市立清水病院の状況報告 4 令和5年度第4回清水病院地域医療支援委員会 (1) 日時 令和6年2月29日(木) (2) 場所 紙面開催 (3) 委員総数 13人 (4) 出席委員数 11人 (5) 議題 ① 令和5年(4～12月末)度静岡市立清水病院の状況報告 ② 患者満足度の向上及び診療所との連携強化について		

別紙 9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	総合相談窓口・医事課相談室・各病棟
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師 4 名、社会福祉士 4 名、医療ソーシャルワーカー 1 名
患者相談件数	18,761 件
患者相談の概要	
① 健康相談 (一般的な相談)	15,625 件
(内訳)	
・療養中の心理的・社会的問題の解決・調和	994 件
・退院援助	14,461 件
・社会復帰援助 (アルコール依存・引きこもり等)	13 件
・受診援助	157 件
② 医療行為・医療事故・情報公開	50 件
③ 診療報酬等の費用負担	
・経済的問題の解決・援助調整・支払相談	813 件
④ 職員の対応・接遇	32 件
⑤ 病院の設備・人員・運営体制等	48 件
⑥ その他	2,193 件
【対策】	
相談内容に応じ、公共機関や他の医療機関、施設及びその他関係部署と調整を行い、問題解決に努めた。	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

別紙 10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名 財団法人日本医療機能評価機構 ・評価を受けた時期 平成9年12月8日(当初) 令和4年12月8日 ※病院機能評価の更新認定 (機能種別版評価項目 3rdG: ver. 3.0)	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ア 清水病院年報の発行(年1回): 各種実績掲載 イ ホームページへの情報掲載(随時更新): 事前予約紹介及び検査紹介の方法、オープンシステムの案内等 ウ 病院広報誌の発行(年4回): 各診療科紹介、部門紹介等	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無						
・退院調整部門の概要 ア 担当部署: 診療部地域医療支援室 イ 担当職員: 医療ソーシャルワーカー(1名)、看護師(4名)、社会福祉士(4名) ウ 業務内容: 退院先の紹介、福祉制度等の説明、関係機関との連絡調整 エ 退院支援実績: 退院支援依頼患者数 1,862名							
<table border="1"> <tr> <td>入退院支援加算 1</td> <td>3,706 件</td> </tr> <tr> <td>退院時共同指導料 2</td> <td>74 件</td> </tr> <tr> <td>介護支援等連携指導料</td> <td>219 件</td> </tr> </table>		入退院支援加算 1	3,706 件	退院時共同指導料 2	74 件	介護支援等連携指導料	219 件
入退院支援加算 1	3,706 件						
退院時共同指導料 2	74 件						
介護支援等連携指導料	219 件						

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ア 大腿骨頸部骨折地域連携クリティカルパス(37件) ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ア 大腿骨頸部骨折に関してはクリティカルパス専任の看護師を配置し、対応 イ 院外の総会、会議に医師、担当職員が参加	

別添4 重症救急患者の受入対応できる医療従事者名簿

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考(従事年月数は3月末現在)
1	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	27年8か月
2	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	18年6か月
3	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	14年
4	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	27年
5	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	12年
6	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	21年11か月
7	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	8年
8	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	17年
9	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	17年
10	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	2年
11	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	7年
12	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	13年
13	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	25年10か月
14	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	11年
15	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	15年
16	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	4年
17	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	3年
18	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	3年
19	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	2年
20	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	8年
21	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年1か月
22	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
23	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
24	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
25	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	3年
26	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	5年
27	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
28	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	3年
29	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
30	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	17年8か月
31	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	28年11か月
32	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	15年
33	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	15年
34	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	6か月
35	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	2年
36	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考(従事年月数は3月末現在)
37	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
38	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
39	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
40	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年6か月
41	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	16年11か月
42	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	救急科専門医/7年
43	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
44	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
45	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	2年
46	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	5年9か月
47	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	8か月
48	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
49	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
50	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
51	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	26年9か月
52	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	11年11か月
53	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	2年
54	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
55	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	13年6か月
56	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	18年9か月
57	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	17年
58	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
59	歯科医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	16年
60	歯科医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	14年
61	歯科医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	2年
62	歯科医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
63	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	16年
64	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	1年
65	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	13年
66	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	16年
67	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	26年
68	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医/2年
69	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医/2年
70	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医/2年
71	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医/2年
72	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医/2年
73	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医/1年
74	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医/1年

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考(従事年月数は3月末現在)
75	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医／1年
76	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医／1年
77	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医／1年
78	医師		常勤－非専従	月～金 8:30－17:15(60) 勤務表による勤務	研修医／1年
1	看護師		常勤－専従	8:15～17:00 勤務表による勤務	1年
2	看護師		常勤－専従	8:15－17:00 16:30－ 1:15 8:15－21:15 12:30－21:15 20:00－ 9:15	2年1か月
3	看護師		常勤－専従		7年1か月
4	看護師		常勤－専従		1年
5	看護師		常勤－専従		2か月
6	看護師		常勤－専従		4年2か月
7	看護師		常勤－専従		2年2か月
8	看護師		常勤－専従		1年1か月
9	看護師		常勤－専従		2か月
10	看護師		常勤－専従		3年
11	看護師		常勤－専従		2年1か月
12	看護師		常勤－専従		2年1か月
13	看護師		常勤－専従		2年10か月
14	看護師		常勤－専従		4年
15	看護師		常勤－専従		4年
16	看護師		常勤－専従		4年
17	看護師		常勤－専従		4年
18	看護師		常勤－専従		3年6か月
19	看護師		常勤－専従		3年
20	看護師		常勤－専従		3年
21	看護師		常勤－専従		3年
22	看護師		常勤－専従		2年
23	看護師		常勤－専従		2年

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考(従事年月数は3月末現在)
1	薬剤師		常勤－非専従	日勤8:30－17:15 夜勤16:00－9:30 土日8:30－17:00 勤務表による勤務	33年
2	薬剤師		常勤－非専従		18年
3	薬剤師		常勤－非専従		15年
4	薬剤師		常勤－非専従		14年
5	薬剤師		常勤－非専従		14年
6	薬剤師		常勤－非専従		9年
7	薬剤師		常勤－非専従		8年
8	薬剤師		常勤－非専従		7年
9	薬剤師		常勤－非専従		6年
10	薬剤師		常勤－非専従		6年
11	薬剤師		常勤－非専従		6年
12	薬剤師		常勤－非専従		5年
13	薬剤師		常勤－非専従		5年
14	薬剤師		常勤－非専従		5年
15	薬剤師		常勤－非専従		3年
16	薬剤師		常勤－非専従		3年
17	薬剤師		常勤－非専従		2年
18	薬剤師		常勤－非専従		2年
19	薬剤師		常勤－非専従		2年

別添5 個別の研修の内容(一覽)

日 時	会 場	研修名及び目的	対 象	参 加 者			
				院内参加者数 医師数	その他医 療従事者	外部参加者数 医師数	その他医 療従事者
1 6月29日(木) 18:00～20:00 ビデオ研修 7月12日(水) 7月13日(木) 7月18日(火) 7月21日(金)	清水病院 研修棟講堂	感染対策研修会(第1回) 目的:院内感染防止対策について、職員に周知徹底を行い個々の感染に対する意識を高める 内容:①「温泉だけじゃない!レジオネラ菌を知る」 ②「レジオネラ肺炎 ～臨床像と当院での経験症例～」 ③「レジオネラ治療薬 ～外来治療も含めて～」 ④「レジオネラ属菌の院内感染と環境対策」 講師:①検査科 主任臨床検査技師 塩川 一樹 ②清水病院呼吸器内科科長 感染防止対策室副室長 [REDACTED] ③清水病院薬剤部薬科科長 感染制御認定薬剤師 [REDACTED] ④清水病院感染防止対策室 感染管理認定看護師 [REDACTED]	院内職員及び地域の医療従事者	483	14	463	3
2 9月15日(金) 18:00～20:00 ビデオ研修 10月2日(月) 10月3日(水) 10月5日(木) 10月13日(金)	清水病院 研修棟講堂	感染対策研修会(第2回) 目的:院内感染防止対策について、職員に周知徹底を行い個々の感染に対する意識を高める 内容:①「抗菌薬の選択に繋がる微生物迅速検査」 ②「コロナから何を学び、次にどのように備えるか」 講師:①清水病院検査科 副技師長 [REDACTED] ②感染制御認定臨床微生物検査技師 [REDACTED] ③東邦大学医学部微生物・感染症学講座 教授 [REDACTED]	院内職員及び地域の医療従事者	472	23	446	3
3 7月31日(月) 18:00～19:00 ビデオ研修 8月10日(木) 8月14日(月) 8月29日(火) 8月30日(水) 9月1日(金)	清水病院 研修棟講堂	医療安全研修会(第1回) 目的:医療安全対策の体制確保のための職員研修 内容:「トラブルを未然に防ぐカルテの書き方」 講師:御堂筋法律事務所 弁護士・医師 [REDACTED]	院内職員及び地域の医療従事者	552	41	505	3
4 2月28日(水) 18:00～19:00 ビデオ研修 3月6日(水) 3月14日(水) 3月18日(月) 3月19日(火) 3月22日(金)	清水病院 研修棟講堂	医療安全研修会(第2回) 目的:医療安全対策の体制確保のための職員研修 内容:「医師・看護師・薬剤師国家試験に学ぶ医療安全」 講師:清水病院医療安全管理室 室長 [REDACTED] 清水病院医療安全管理室 主任看護師 [REDACTED] 清水病院医療安全管理室 技師長 [REDACTED]	院内職員及び地域の医療従事者	516	25	486	1
5 8月26日(土)	清水区役所 清水ふれあいホール	認知症専門職研修 目的:認知症の知識を高め、現場での対応方法を学ぶ。また、認知症センターを院内外に紹介し、周知する。 内容:「難聴と認知症」 講師:杏林大学 医学部耳鼻咽喉科学教室 准教授 [REDACTED]	医療、介護、福祉関係従事者	75	0	25	0

	日 時	会 場	研修名及び目的	対 象	参 加 者					
					院内参加者数		外部参加者数		その他医 療従事者	
					医師数	その他医 療従事者	医師数	その他医 療従事者	医師数	その他医 療従事者
6	10月11日(水) 19:00～20:45	清水病院 研修棟講堂	薬業連携研修会 目的:院内外薬剤師の連携強化及び円滑な院内処方箋の発行を図る 内容:①「新規化学療法レジメンの内容とフォローアップのポイントについて」 ②「特定薬剤管理指導2の算定における取り組みについて」 講師:①清水病院 薬剤部 主任薬剤師 杉山 弘樹 ②東海道薬局 薬剤師 望月 ゆかり	医師、薬剤師、院 外の医師、薬剤師	65	0	10	0	55	
7	4月5日(水) 18:30～19:20	清水病院 看護研修室	第148回院外処方協議会 目的:院外処方箋発行および応需に関する円滑な運用を図る 内容: ①薬品関連の連絡 ②退院時カンファレンスについて ③院外処方箋FAX送信システム「ENIファーマシー」 ④電子処方箋について ⑤処方箋の使用期間について ⑥トラブル・疑義照会事例	医師、薬剤師・看護 師・事務及び院外 薬局薬剤師	11	0	8	0	3	
8	6月7日(水) 18:30～19:05	清水病院 看護研修室	第149回院外処方協議会 目的:院外処方箋発行および応需に関する円滑な運用を図る 内容: ①薬品関連の連絡 ②後発医薬品の変更報告書の廃止について ③院外処方箋FAX送信システム「ENIファーマシー」 ④支払保留の対応について ⑤トラブル・疑義照会事例	医師、薬剤師・看護 師・事務及び院外 薬局薬剤師	10	1	5	0	4	
9	8月2日(水) 18:30～19:30	清水病院 看護研修室	第150回院外処方協議会 目的:院外処方箋発行および応需に関する円滑な運用を図る 内容: ①薬品関連の連絡 ②医薬品供給問題について ③新型コロナウイルス感染症の類型変更について ④DLST検査について ⑤電子処方について ⑥トラブル・疑義照会事例	医師、薬剤師・看護 師・事務及び院外 薬局薬剤師	13	1	8	0	4	
10	10月4日(水) 18:30～19:30	清水病院 看護研修室	第151回院外処方協議会 目的:院外処方箋発行および応需に関する円滑な運用を図る 内容: ①薬品関連の連絡 ②医薬品供給問題について ③入院時服用薬整理、中止薬対応について ④薬業連携研修会について ⑤トラブル・疑義照会事例	医師、薬剤師・看護 師・事務及び院外 薬局薬剤師	14	1	9	0	4	

	日 時	会 場	研修名及び目的	対象	参加者				
					院内参加者数			外部参加者数	
					医師数	その他医療従事者	医師数	その他医療従事者	
11	12月6日(水) 18:30～19:10	清水病院 看護研修室	第152回院外処方協議会 目的:院外処方箋発行および応需に関する円滑な運用を図る 内容: ①薬品関連の連絡 ②入院時服用薬整理、中止薬対応について ③疑義照会簡素化プロトコールについて ④トラブル・疑義照会事例	医師・薬剤師・看護師・事務及び院外薬局薬剤師	10	1	6	0	3
12	2月7日(木) 18:30～19:00	清水病院 看護研修室	第153回院外処方協議会 目的:院外処方箋発行および応需に関する円滑な運用を図る 内容: ①薬品関連の連絡 ②入院時服用薬整理、中止薬対応について ③疑義照会簡素化プロトコールについて ④トラブル・疑義照会事例	医師・薬剤師・看護師・事務及び院外薬局薬剤師	13	1	8	0	4
13	2月1日(木) 18:00～19:30	清水病院 研修棟講堂	CPC病診連携カンファレンス(第112回) 目的:研修医、院内外医師の資質向上 内容:「意識障害のため救急搬送された一例」 事例発表者:研修医	医師、地域の医療従事者	16	8	6	2	0
14	3月1日(金) 19:00～19:45	清水病院 本館2階会議室	清水病院医療・介護・福祉連携協議会(第1回) 目的:地域医療・介護・福祉連携の体制確保のため 内容: ①退院調整における病院、病棟の取り組み ②その他 意見交換	医師・看護師・事務及び院外医療従事者、地域介護・福祉従事者	16	2	10	0	4
15	7月6日(木) 17:00～18:10	清水病院 研修棟講堂	第15回 歯科-口腔外科病診連携カンファレンス 目的:院内外歯科医師の資質向上 内容:①「MRONJ」ポシジョンペーパー2023の要点について ②「MRONJ」の症例 発表者:①清水病院 ②清水医師会	歯科医師、地域の医療従事者	28	5	0	23	0
合計					1339	86	1,086	29	138